

「生きる意味」の豊かさへ 深い「支え」が人生を自由にする



講師

上田 紀行 先生

う えだ のりゆき

東海学園大学特命副学長・卓越教授

東京科学大学特命教授

「生きる意味」著者

全てが評価され、数値化される現代社会の中で、私たちの豊かな生きる意味が見失われつつあります。その豊かさを取り戻すにはどうすればいいのか、そしてその中で宗教の果たすべき役割はいかなるものなのか、一緒に考えていきたいと思います。元気の出る、楽しい講演にしたいと思いますので、未来社会を担う、若い方々にもご参加いただければと思います。

【講師略歴】

東京大学教養学部卒、大学院総合文化研究科博士課程単位取得退学。博士（医学）（岡山大学）。28年勤務した東京工業大学では、2016年より新設のリベラルアーツ研究教育院院長を6年間務め、2022年副学長（文理共創戦略担当）。2024年より現職。「癒し」の概念を日本において最初に提示し、現代社会の生きづらさの根源、人間性の再生、新たな社会像の構築を論じる。著書『生きる意味』（岩波新書）は20年間で40刷を重ね、新聞、テレビ等での発信も多い。また現代における宗教の使命を論じ、ダライラマ14世との対談を『目覚めよ仏教！ーダライ・ラマとの対話』（NHKブックス）として出版。全国各地で講演活動を行い、ユーモア溢れる講演は聞くだけで元気が出ると好評を得ている。主な著書に、『かけがえのない人間』（講談社現代新書）、『立て直す力』（中公新書ラクレ）、『人間らしさ 文明、宗教、科学から考える』（角川新書）、編著に『新・大学で何を学ぶか』（岩波ジュニア新書）などがある。

会場

大本本部 みろく会館 3階 ホール

（亀岡市荒塚町内丸 1）

※どなたでもご参加できます

令和7年

7月6日（日）

13:00 ~ 15:00
（開場 12:50）

申込不要・入場無料